

第六十五回  
帝國議會  
貴族院  
昭和九年度一般會計歲出ノ財源ニ  
充ツル爲公債發行ニ關スル法律案 特別委員會議事速記録第一二號

昭和九年三月十二日(月曜日)午前十時十  
九分開會

○委員長(侯爵松平康昌君)　引續イテ委員會ヲ開會イタシマス、大藏大臣ニ御質問御希望ノ方ガゴザイマセウカ、大藏大臣ハ衆議院ノ委員會ニ出ラレルカモ知レナインオデ、若シゴザイマスレバ、只今時間ノ都合ヲ伺ッテ置キマス

○菅原通敬君 結局私ハ太藏大臣ニ御伺ヒ  
スルヤウニナルカモ知レマセヌガ、マア一  
ツ政府委員ニ御伺ヒシタイト思ビマス  
○委員長(侯爵松平康昌君) ソレデハ其時  
ニ……ソレデハ前回ニ引續イテ御質問ヲ御  
願ヒ致シマス

○政府委員(津島壽一君) 前回ノ委員會ニ於キマシテ菅原サンカラ御話ノアリマシタ  
昭和七年ニ於ケル歲入補填公債ノ發行豫定額ノ金額ニ付キマシテ、多少ノ數字ノ違ヒ  
ガアルヤウナ點ヲ御指摘ニナリマシタノデスガ、詳細調べマシタ所ガ、矢張リ前回ノ  
會合デ私カラ申上ゲタヤウニ、三億五千八十九萬何千圓ト云フコトデ宜シヤウデア  
リマシタ、ソレニハ昭和八年二月十五日、六十四議會デ追加豫算ガゴザイマシテ、貨

幣交換差金ニ充當スル爲ニ一千八百萬圓バ  
カリノ歲入補填公債ノ追加ガゴザイマシタ、其  
爲ニ一千八百萬圓バカリ増シマシタ、其  
前ノ議會ノ發行豫定額ヲ出シテ見マスト、  
丁度菅原サンノ仰シヤツタ三億二千二百萬  
圓、斯ウナルヤウデゴザイマス  
○菅原通敬君 貨幣交換差金デゴザイマス  
ネ  
○政府委員(津島壽一君) 左様デゴザイマ  
ス、昭和八年ノ二月、六十四議會デ追加豫  
算トシテ二千八百萬圓ノ歲入補填公債ノ法  
律ガ出タ譯デゴザイマス、之ヲ加ヘマスト  
丁度三億五千萬圓ト云フ計數ニナルノデア  
リマス、詳細ハ此處ニ表ヲ持ツテ來マシタ  
カラ、差上ゲテモ宜シウゴザイマス、ソレ  
カラモウ一つ最近即チ昭和七年二月末ノ國  
債額ノ現在高表ト云フノヲ御手許ニ差出し  
テアリマスガ、之ニ依ツテ菅原サンノ、各公  
債別ニ最近ノ現在高ト云フモノハ、此表ニ  
依ツテ御覽ラ願ヒタイト存ジマス、ソレカラ  
深尾男爵カラ御質問ガアッタと思ヒマスガ、  
國民ノ所得、國民ノ貯蓄、其他通貨ノ回轉  
ゲマシタヤウニ、此資本或ハ資金又ハ通貨

ノ回數ト云フコトニ付キマシテ、ドウ  
ノデゴザイマス、是ハ色ニ議論モアル點デ  
アラウト思ヒマシテ、大藏省ト致シマシテ、  
是ガ宜イト云フヤウナマア確定シタ意見ハ  
無イノデゴザイマス、ソレデ國民所得ニ關  
シマシテハ、御承知ノヤウニ、此内閣統計  
局デ大正十四年ニ餘程正確ナル調査ヲ致シ  
マシタ、サウシテ出來マシタ國民所得額ヲ  
基礎ト致シマシテ、サウシテ從來ニ遡リマシ  
テ國民所得ノ計數ヲ出シタモノガゴザイマ  
ス、其標準ハ大體第三種ノ所得稅ノ掛カル  
所得ニ依リマシテ、大正十四年ノハ正確ナ  
ル國民所得ヲ出シタト認メラレタ事實ガゴ  
ザイマスガ、過去ニ遡リマシテハ、第三種所得稅ノ  
掛カル所得額ヲ此十四年ト比較シマシテ、其  
歩合ニ依ッテ過去ニ遡リマシテ所得額ヲ出シタノガ  
ゴザイマス、其後ノ内閣統計局ニ於テハ、マ  
ダ正確ナル計數ノ發表ガゴザイマセヌノデ、  
昨年アタリカラ國民所得額ノ調査ヲ致シテ  
居リマス、是ハ不日出來上リマシタナラバ  
發表ニナルコト思ヒマシテ、唯ホンノ大  
藏省理財局デ以テ其方法ヲ採リマシテ、  
大正十五年、昭和二年、最近マデヲ出シマ

シタ、即チ第三種所得稅ノ所得額ヲ基礎ト致シマシテ、十四年ニ比較シテ増減ヲ出シタト云フニ過ギナインデアリマス、其金額ハ表ニ致シテ御配リスル程、ソレダケ確信ヲ持ツタモノデハゴザイマセヌカラ、ホンノ計數ダケヲ此處ニ申上ゲテ御参考ニ供シタイト思フノデアリマシテ、之ニハマダ餘程研究ヲ要スル點ガアルダラウト思フノデゴザイマス、併シサウ云フ御含ミヲ以て此計數ヲ一ツ申上ガタイト存ジマス、昭和七年デハ、是ハ内地ダケデゴザイマスガ、國民所得額ガ八十七億一千百萬圓デゴザイマス、ソレカラ昭和八年ヲ算出イタシマスト、九十五億四千五百萬圓、七年ニ較ベマシテ八年ハ約八億三千萬圓餘リ増シタ計算ニナツテ居リマス、ソレカラ國民貯蓄ト申シマスカ、此國民貯蓄額ハ、是モ非常ニ其觀念ガドウ云フモノデアルカト云フコトニ付テ、見解ガ色ミアルト思ヒマスノデゴザイマスガ、是モホンノ理財局ノ自分ノ仕事ノ上ニ於テノ參考ニ供スル爲ニ作ツタ計數ハゴザイマス、是ハ又同様ニ計數ヲ表ニ致シテ差上ゲル程ノ確信ノアルモノデハゴザイマセヌノデ、唯數額ダケヲ御参考ニ申上ゲ

マス、是モ矢張リ内地ダケノモノデゴザイ  
マスガ、昭和六年ニ於キマシテハ三百二十  
六億四千萬圓、ソレカラ昭和七年ニ於テハ  
三百三十億六千萬圓、ソレカラ昭和八年  
ニ於キマシテハ三百三十七億萬圓、斯ウ云  
フ計數ニナツテ居リマシテ、此國民貯蓄額ト  
申シマスノハ、公債、地方債、社債、其他  
郵便貯金デアルトカ、銀行ノ定期預金デア  
ルトカ、信託預金デアルトカ、株ノ拂込金  
デアルトカ、重複シタモノヲ差引キマシテ、  
大體資金又ハ資産トシテ評價シ得ル年々ノ  
増加額ヲ加ヘタモノヲ茲ニ現ハシタノデゴ  
ザイマス、大體此詳細ナ點ハ是ハ消略イタ  
シマシテ、マア大體斯ウ云フヤウナ計數ヲ  
持ツテ居ル、斯ウ云フコトダケヲ御報告シタ  
イノデアリマス

○男爵深尾隆太郎君 チヨット御伺ヒシマ

スガ、私ノ貯蓄額ト申シタノハ、國民所得  
ノ中カラ年々ドレ位ヲ貯蓄ノ方ニ廻シ得ル  
カト云フコトデアリ、ソレニ付テ伺、タノデ  
アリマスガ、サウスルト詰リ此六年、七年、  
八年ト段々殖エテ行ツテ居ル、其三百二十六  
億カラ三百三十億ニ詰リ、四億増加シタノ  
ハ、其年ノ貯蓄ノ増加トスウ見テ間違ヒナ  
イデセウカ

○政府委員(津島壽一君) 此貯蓄額ト申シ

マスノハ、所得ノ中デ、或ハ銀行預金ニ  
シタモノガアリマス、或ハ公債ヲ買ツクト  
カ、サウ云フモノニ行ツタモノダケニ付テ、  
前年ノ公債ナリ、貯金ナリ、債券ナリト、  
其現年度ノ公債、或ハ社債トカ、貯金ト云  
フモノヲ比較シタモノデアリマスカラ、其  
方面ニ現ハレタ計數ダケカラ申シマスト、  
ソレダケガ貯蓄、此所謂貯蓄ト云フ意味ハ、  
サウ云フ工合ニナツテ居ルノデアリマス  
○男爵深尾隆太郎君 ソレカラ最前御話ノ  
資金回轉ト云フ奴ハ、是ヘ中ミムヅカシイ  
コトデ、ドウモ是ハ漠トシタコト思フノ  
デアリマスガ、チヨット考へマスト、マア現  
金デ賣買サレルモノハ回轉が非常ニ早イ、  
ソレカラ普通ノ取引ハ大概マア月ニ一同決  
済スルトスレバ、是モ可ナリ大キナモノニ  
ナルデセウガ、ソレカラ長イノハ或ハ益暮  
ノ決済モアルデセウガ、大體月一回ヨリハ  
モウ少シ早ク回轉スルト云フヤウナ風ニ、  
何トナク感ゼラレルノデアリマスガ、極ク  
アリマスガ、サウスルト詰リ此六年、七年、  
八年ト段々殖エテ行ツテ居ル、其三百二十六  
億カラ三百三十億ニ詰リ、四億増加シタノ  
ハ、其年ノ貯蓄ノ増加トスウ見テ間違ヒナ  
イデセウカ

カ、サウ云フコトノ見當ガ付キニク  
イヤウナ氣ガスルノデスガ……

○政府委員(津島壽一君) 誠ニ其點ニ付テ  
ハ、正確ノコトヲ申上げ兼ネルノデ、恐縮  
ニ存ジマスガ、例ヘバ銀行ノ預金ニ付テ見  
マスト云フト、銀行ノ預金ノ現在高ト申シ  
マスノハ、約百十億、總テノ銀行預金デゴ  
ザイマス、特別、普通、貯蓄銀行ノ預金現  
在高、昨年末ハ……ソコデ昨年内ニ於テ  
此預金ヲ基礎ト致シマシテ、何回拂出し、  
預ケタト云フ、毎回ノ拂出總計デアリマ  
ス、或ハ繰入レタ、詰リ預入ノ總計、總額  
ト云フト、例ヘバ百十億圓ノ預金現在高デ  
アルガ、拂出サレタリ入レタリスルモノガ  
アルガ、拂出サレタリ入レタリスルモノガ  
タリノ平均ノ詰リ發行現在高、而シテ昨年  
中兌換券が出タリ入タリ、回収サレ又發行  
サレタ金額ト云フモノヲ取ツテ見ルノモ、是  
ハマア一つノ方法デゴザイマス、ソレニ依  
リマスト云フト、昭和八年ニ於テハ、兌換  
券トシテ發行サレマシタ、日本銀行ノ窓口  
カラ出シタモノハ、昨年デハ四十五億二千  
七百萬圓、ソレカラ回収サレタモノハ四十  
四億、約四倍、詰リ日本銀行ハ四回轉シテ  
居ルト云フコトニナリマス、一方銀行ノ方  
カラ見ルト、十何回轉預金ノ拂出、預入ガ  
アリ、日本銀行ノ兌換券カラ見ルト、約四  
回轉シタト云フコトニナルノデアリマス、  
斯ウ云フ計數ヲ色ニ取リマシテ、ドノ位回  
轉シタカト云フコトヲ、全體トシテ觀察ス  
ルコトハ、出來ルカモ分リマセヌ、併ナガ

行詰ラナイトカ云フコトノ見當ガ付キニク  
出ガアリマス、一年ノ累積額デアリマス、  
一般銀行預金ハ先程申シマシタヤウニ、特  
別、普通、貯蓄銀行ノ現在高ヲ見マシテ  
モ、百十億圓バカリデゴザイマスカラ、約  
十二三倍ニナツテ居ルト云フコトハ、如何ニ  
資金ガ回轉シテ居ルカト云フコトモ考ヘラ  
レマス、是ハ銀行ダケニ付テデアリマス  
ガ、又日本銀行ノ方ノ兌換券現在高ヲ見マ  
スト云フト、十一億餘ゴザイマス、昨年ア  
スト云フト、タリノ平均ノ詰リ發行現在高、而シテ昨年  
中兌換券が出タリ入タリ、回収サレ又發行  
サレタ金額ト云フモノヲ取ツテ見ルノモ、是  
ハマア一つノ方法デゴザイマス、ソレニ依  
リマスト云フト、昭和八年ニ於テハ、兌換  
券トシテ發行サレマシタ、日本銀行ノ窓口  
カラ出シタモノハ、昨年デハ四十五億二千  
七百萬圓、ソレカラ回収サレタモノハ四十  
四億、約四倍、詰リ日本銀行ハ四回轉シテ  
居ルト云フコトニナリマス、一方銀行ノ方  
カラ見ルト、十何回轉預金ノ拂出、預入ガ  
アリ、日本銀行ノ兌換券カラ見ルト、約四  
回轉シタト云フコトニナルノデアリマス、  
斯ウ云フ計數ヲ色ニ取リマシテ、ドノ位回  
轉シタカト云フコトヲ、全體トシテ觀察ス  
ルコトハ、出來ルカモ分リマセヌ、併ナガ

入ガアリ、拂出ノ方モ千四百十九億圓ノ拂  
見當ガアレバ伺ヒタイ、ソレガ無イト云フ  
ト、公債ガ何處ラ邊デ行詰ルダラウトカ、  
ラ各業、各個人ニ依ツテ、營業ニ依ツテ斯ウ

云フコトハ餘程違<sup>ツ</sup>テ居リマスカラ、餘程細  
カク調査シナイト、正確ナコトハ申上ゲラ  
ナレバナル程、發行高ナリ、或ハ預金現在  
高ノ大小ニ拘ラズ、此資金ノ移動ト申シマ  
スカ、サウ云フモノガ多クナル、斯ウ云フ  
コトダト思ヒマス、此方カラ觀察シテ行ク  
コトハ出來ナイコトハナイト考ヘテ居リマ  
ス

○男爵深尾隆太郎君 サウスルト、ドレ位  
ダト大藏省デ御決メニナッテ居ル數字ハゴ  
ザイマセヌカ

○政府委員(津島壽一君) 斯ウ云フ色ミナ  
計數フ見テ、財界ノ動靜ヲ能ク注意シテ居  
ルト云フ譯デゴザイマシテ、何回轉ト云フ  
コトヲハツキリ出シテ居ルモノハ無イノデ  
ゴザイマス

○委員長(侯爵松平康昌君) 菅原君、先程  
御質問ノ……

○菅原通敬君 九年度中ニ發行スペキ公債  
額ト云フモノガ、此豫算ニ於テ現ハレテ居  
ル以上ニ、第一次ノ追加モアッタ・デアリ  
マスガ、其外尙ホ發行スル見込ガ有ルノデ  
アリマスルカ、無イノデアリマスルカ

○政府委員(津島壽一君) 九年度ノ新規發  
行額ハ、一般、特別會計合セマシテ八億八

千一百萬圓、是以外ニ交付公債六千百五十  
八萬圓、借換ハ、九年度ハ、六月一日、八  
千九百萬圓餘、ソレカラ九月一日、一千萬  
圓、計九千九百九十萬圓、約一億圓ゴザイ  
マス、ソレ以外ニハ米穀證券等ハゴザイマ  
スガ、是ハ別ト致シマシテ、新規發行借換  
交付公債、各種ノ交付公債、之ヲ入レマシ  
テ十億五千百萬圓、尤モ今追加豫算デ千六  
百萬圓ト云フモノガ出テ居リマスルカラ、  
之ヲ加ヘルト總額ガ出ル、借換ヲ加ヘマシ  
テサウ云フ計數ニナルノデアリマス

○菅原通敬君 本年借換スルノガ今御話ノ  
八千九百萬圓ト一千萬圓、ソレノミデアリ  
マスカ

○政府委員(津島壽一君) 左様デゴザイマ  
ス

○菅原通敬君 是ハ償還期ガ到着シテ居ル  
ノデスカ

○政府委員(津島壽一君) 左様デゴザイマ  
ス、六月一日ノモノト、九月一日ノモノニ  
ツダケガ今年度ニ於テ滿期ニナル公債デゴ  
ザイマス

○菅原通敬君 此借換ヲナサル約一億萬  
円、ソレガ無論矢張リ四分利公債ニナルノ  
公債ノ低利借換ニ依リ歲出ヲ減ズルト云フ  
コトモ、有力ナル一ツノ方法デアル、從テ  
財政ノ將來ト云フモノハ決シテ悲觀ヲ要セ  
ヌト云フヤウナコトヲ述ベラレテ居ツテ、  
公債ノ低利借換ト云フモノハ歲出ヲ減ズル  
有力ナル一ツノ方法ト認メラレテアッタヤ  
ウデアリマス、然ルニマダ其低利借換ノ方

○政府委員(津島壽一君) 現ニ据置期間中  
ノ公債ハ相當多額ニ上ツテ居リマスガ、是ハ  
低利ニ借換ヘルト云フコトガ最モ適切ナル  
ルガ、同時ニ此豫算ノ上ニ計上サレタ新規  
公債政策ダト私ヘ考ヘテ居ルノデアリマス  
ノ發行、是ガ相當多額ニナツテ居リマス、日  
本銀行ノ手持公債モマダアルト云フ譯デア  
リマシテ、此舊債ノ低利借換ノ問題ハ餘程  
時期ヲ選擇シ、豫算ノ實行ニ必要ナル公債  
ト關聯シテ考慮シナクテハナラヌト云フ譯  
ノモノデアリマシテ、マダ具體的ニ借換ノ  
方針ヲ極メテ居ルト云フコトニナツテ居ラ  
ヌト承知シテ居リマス

○菅原通敬君 昨年ノ大藏大臣ノ財政演説  
ノ中ニ、追々歲出ヲ減ジテ行ク方法モアラ  
ウシ、歲入モ増加シテ來ルグラウ、此歲出  
ノ減ズルモノノ中ニ、滿洲事件費、時局匡  
救費ト云フヤウナモノモ減ツテ行クガ、更ニ  
公債ノ低利借換ニ依リ歲出ヲ減ズルト云フ  
コトモ、有力ナル一ツノ方法デアル、從テ  
財政ノ將來ト云フモノハ決シテ悲觀ヲ要セ  
ヌト云フヤウナコトヲ述ベラレテ居ツテ、  
公債ノ低利借換ト云フモノハ歲出ヲ減ズル  
有力ナル一ツノ方法ト認メラレテアッタヤ  
ウデアリマス、然ルニマダ其低利借換ノ方

○菅原通敬君 此借換ヲナサル約一億萬  
円、ソレガ無論矢張リ四分利公債ニナルノ  
公債ノ低利借換ト云フモノハ歲出ヲ減ズル  
有力ナル一ツノ方法ト認メラレテアッタヤ  
ウデアリマス、然ルニマダ其低利借換ノ方

テ、政府委員ガ御聞キニナツテ居ルコトデ  
モアルヤ否ヤ、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(津島壽一君) 大臣ノ御考ハ或  
ハ公債所有者ノ地位等ヲ考慮サレテ居ルト

云フ點モアルカモ分リマセヌガ、ソレハ恐  
ラク主要ノ點デアルト私ハ考ヘマセヌデ、  
矢張リ此金融市場ノ全體ノ情勢、當年ノ豫  
算ト關係ノアル公債ノ發行サレルト云フヤ  
ウナ點ヲ、餘程大キク考慮サレテ居ルノヂ  
ヤナイカト一應考ヘマス、此點ハ大藏大臣  
ガ御出席ニナリマシタ時ニ、又菅原委員カ  
ラ大臣ニ御聞キ願ヘバ結構ナコトダト考ヘ  
マスガ……

○菅原通敬君 大藏大臣ハ衆議院ノ委員會  
ニ於テモサウ云フコトヲ言ハレテ居ルシ、ソ  
レカラ貴族院ノ本會議ニ於テモサウ云フコ  
トヲ言ハレテ居ル、ドウモ何カ低利借換ヲ餘  
リ御好ミニナラヌ、心理的ニ御好ミニナラヌ  
ヤウニ見エル節ガアルノデアリマスカラ、御  
尋シテ見タヤウナ譯デアリマスガ、何レ又大  
臣ニデモ御聞キスル機會ガアレバ御聞キ致シ  
タイト思ヒマス、ソレカラ尙ホ一つ伺ッテ置  
キタインオハ、此新規公債ノ發行賣出ト云フ  
モノニ非常ナ關係ガアルト見ラレテ居ル所  
ノ、所謂「マーケット・オペレーシヨン」ソレ

ノ作用ト云フモノニ付テハ、七年度ニ於テ  
ト、八年度ニ於テト、多少大藏省ノ、ト申  
シマスト語弊ガアルカ知レマセヌカ、日本

銀行ノヤリ方ニ付テ、方針上ニ變化ヲ來シ  
テ居ルヤウデアル、七年度中ニ於テハ、寧

ロ公債ヲ賣出スト云フ積極的ノ作用ヲ持ツ

テ居ヅテ、八年度ニナツテハ、賣出スノデハ  
ナイ、唯買ヒニ來レバソレニ與ヘテヤルノ  
デアルト云フヤウナ消極的ノ態度デ進マレ  
テ居ルト云フヤウナ風ニ、斯ウ變化シテ居

シテ、日本ノ「オープン・マーケット・オペレ

ーション」ニ付テドウ考ヘテ居ルカト云フ

ソレカラモウツハ、此「マーケット・オペ

レーション」ト云フモノハ、旨ク勵イテ行ケ

バソレダケノ效果ハアルモノニ違ヒアリマ

セヌガ、餘リ積極的ニ勵クト云フヤウナコ

トニナルト云フト、所謂「インフレーション」

ト云フモノヲ惹起シテ、色ミナ弊害ヲ

生ズルニ至ル、餘リ消極的ニヤルト云フト、

金融上ニ支障ヲ來スト云フヤウナ御答デ、

適當ナル程度ト云ヒマスカ、其兩者ノ間ヲ

調節シテ行ク所ノ標準ト云フモノガ頗ルム

ツカシイモノノヤウニアルノデアルガ、其  
邊アタリヲドウ云フ風ニ御考ヘニナツテ居

ルカ、殊ニ津島理財局長ハ長ク歐米ノ方ノ

御歸リニナツテ居ルノデアリマスカラ、其邊  
ノ御蓄蓄ノアル所ヲ、茲デ御聽キ致シテ置  
キタイト思フノデアリマス

○政府委員(津島壽一君) 菅原委員カラ私  
ガ海外ニ居リマシタカラ、海外ニ於ケル「オ

ープン・マーケット・オペレーション」ニ關聯

シテ、日本ノ「オープン・マーケット・オペレ

ーション」ニ付テドウ考ヘテ居ルカト云フ

コトヲ御尋ニナツタヤウニ承知イタスノデ

アリマス、其前ニ元ニ返リマシテ、大變恐

縮イタシマスノデアリマスガ、ホンノ御參

考マデニ、英國ノ公債ノ低利借換ト云フコ

トニ付キマシテ、高橋大藏大臣ガ衆議院デ

仰シヤツタト云フ御引用ノアリマシタ點ニ

稍ミ觸レテ居リマスカラ、一言申上ゲテ置キ

マスガ、英國デハ御承知ノヤウニ一昨年此

五分利ノ戰時公債「ウアー・ローン」ト云フ

モノノ二十億磅、即チ二百億圓ニ相當額ノ

ラ申シマスト、五磅ノ中カラ一磅半、是デ

相當犠牲ヲ拂ツテ、斯ウ云フ時ダカラ仕方ガ

ナイト云フケレドモ、少額ノ貯蓄ヲ持ツタ者

ニハ一舉ニ收入ガ三割減ツタト云フヤウナ

磅半、所謂三割ニ相當イタシマス、元金カ  
常ニ收入ガ減ツタト云フ事實ガアリマス、  
外ノ所得カラ申シマスト、一舉ニ五磅ガ三

割五分ト云フ所得稅ガ取ラレマスカラ、非  
シテ所得稅ハ矢張リ三磅半ノ中カラ更ニ二  
アル者ガ三磅半ニ減少ヲ致シマシタ、サウ  
圓ト云フモノハ非常ニ澤山ナ零細ナ貯蓄  
ヲ持ツテ居ルモノデ、是ガ五磅ノ收入ノ  
保持者ノ立場カラ申シマスト、二百億

利子ハ五分利ヲ三分半ニ致シマシタ、是ハ

非常ナ成功デアリマシテ、然ルニ此公債

トヲ、百ノモノヲ百デ借換ヘテ、サウシテ

シマシテ、二百億圓ノ其九十五「パーセン

ト」ヲ、百ノモノヲ百デ借換ヘテ、サウシテ

シテ、之ヲドウシヤウカト云フコトガアリ

マス、是ハホンノ私ガ英國ニ居リマシテ、

此所作ノアリマシタ當時ニ於テノ實況ヲ申

上げマシテ、御報告イタシタイト考ヘマス、

ソレカラ只今ノ「オープン・マーケット・オペ

レーション」ト云フコトニ付キマシテハ、

英國竝ニ亞米利加ニ於キマシテハ、是ハ非

常ナ必要ナ所作デアルト云フノデ實行致シ  
シタノガ、ヤット一昨年七月ニ其時機ガ到來  
金融經濟ノコトニ付テ、色ミ御調查ニナツテ

テ居リマス、金融市場ノ調節、金利ノ統整ト云フ上カラ云ツテ、最近ニハ此所作ト云フモノハ非常ナ重大ナモノデアツテ、將來ニ於テモ金本位ニ復ツテモ、此所作ガ伴ハナケレバ、完全ニ金融ノ運用ガ出來ナイト云フコトデ、國際會議ニ於テモ色ミナ通商政策、通貨政策ニ付テ、此「オープ・マー・ケット・オペレーション」ヲドウスルカト云フコトガ、餘程大キナ問題トシテ審議サレテ居リマス、而シテ其英米デヤツテ居リマスル「オープ・マー・ケット・オペレーション」ト我國ブン・マー・ケット・オペレーション」ト云フモノニケル一昨年來實行シテ居ル此「オープ・マー・ケット・オペレーション」ト云フモノハ、稍其狙ヒ所ガ違フト私ハ見テ居ルノデアリマス、ソレハ何所ガ其違ヒデアルカト申シマスト、特ニ亞米利加ノ如キヲ見マシテモ、市場ニ準備銀行ガ出掛ケマシテ、公債ヲ買ツテ、兌換券ヲ放出スルト云フ作用ニ、主トシテ之ヲ利用シヤウト云フヤウニ、昨年ノ如キハ、ソレガ主要ノ目的デ「オープ・マー・ケット・オペレーション」ヲ實行シタノデアリマス、英國ニ於テモ、大體今日ハ稍、信用ヲ擴張シナケレバイカヌ時期デアルカラト云フノデ、英蘭銀行ト致シマシテハ、必要ニ應ジテ市場デ公債ヲ買ツテ、サウシテ兌換券ヲ多少出ス云フ傾向、マア

モノハ非常ナ重大ナモノデアツテ、將來ニ於テモ金本位ニ復ツテモ、此所作ガ伴ハナケレバ、完全ニ金融ノ運用ガ出來ナイト云フコトデ、國際會議ニ於テモ色ミナ通商政策、通貨政策ニ付テ、此「オープ・マー・ケット・オペレーション」ノ作用ト云フモノハ、單純ニサウ云フ一方的ノモノデナクテ、或ハ之ヲ又回収スル、斯ウ云フ兩方ニ使フ所ニ、非常ナ面白味ガアルノデアリマスルガ、時ト場合、其情勢ニ應ジテソレヲ兩様ニ使ヒ分ケル按排宜シキヲ制スルコトガ必要デアリマシテ、我國ニ於テハ一昨年アタリハ寧ロ此公債ヲ賣ツテ、市場ニ稍、兌換券ダブツクト云フヤウナ、資金ノダブツクコトヲ多少調整ヲ保チ、ソレヲ適度ニ緩和シテ行クト云フヤウナ方法ニ「オープ・マー・ケット・オペレーション」ト云フモノヲ使ハレタト云フヤウニナッテ居ルト思フノデアリマス、是ガ最近稍、違ツテ居ル點デアリマシテ、今度ノ國際經濟會議ニ於テモ此點ハ矢張リ日本ノ立場ト亞米利加ノ立場トハ稍、違ツタヤウニ私カト申シマスト、元來ガ「オープ・マー・ケット・オペレーション」ト中シマスノハ、今申上ゲマシタヤウニ、其時ノ場合、其四圍ノ状況ニ依ツテ終始何方ニモ行キ得ルノガ此所作ノ妙味デアリマシテ、今日強ヒテ公債ト云ハ、必要ニ應ジテ市場デ公債ヲ買ツテ、サウシテ兌換券ヲ多少出ス云フ傾向、マア

サウ云フ目的ヲ以テ此所作ヲ利用シテ居ル、併シ「オープ・マー・ケット・オペレーション」ノ作用ト云フモノハ、單純ニサウ云フ一方的ノモノデナクテ、或ハ之ヲ又回収スル、斯ウ云フ兩方ニ使フ所ニ、非常ナ面白味ガアルノデアリマスルガ、要スルニ市場ノ状勢ニ、妙味ガアルノデアツテ、此趣旨カラ其時ニ應ジテ適當ニヤラレテ居ルト、斯ウ私排宜シキヲ制スルコトガ必要デアリマシテ、我國ニ於テハ一昨年アタリハ寧ロ此公債ヲ賣ツテ、市場ニ稍、兌換券ダブツクト云フヤウナ、資金ノダブツクコトヲ多少調整ヲ保チ、ソレヲ適度ニ緩和シテ行クト云フヤウナ方法ニ「オープ・マー・ケット・オペレーション」ト云フモノヲ使ハレタト云フヤウニナッテ居ルト思フノデアリマス、是ガ最近モ共「マー・ケット・オペレーション」ノ動キトシヨン」ト云フモノガ、御話ノ通り伸縮自在、緩急宜シキヲ制シテ行クト所ニ味ヒノアルモノダト云フモノガ、御話ノ通り伸縮自在、緩急宜シキヲ制シテ行クト所ニ味ヒノアルモノダト思フノデアリマス、ドウ云フ意味カラデアリマスカ、大藏大臣ハ衆議院ノ各委員會ヤ本會議等ニ於テ、日本銀行ハ引受公債ヲ市場ニ賣出スト云フコトハシテ居ラヌノデアル、唯銀行ヤ信託會社カラ賣ツテ貰ヒタイト云ヘバ、能クソレヲ調査シテ、ソレガ投機ニ使ハレルヤウナ處レガナイカ否ヤト云フヤウナコトヲ十分調べ上ゲ、然ル後デナケレバ賣出サヌヤウナコトニシテ居ルノデアル、ト云フヤウナ、非常ニソコラ嚴重ニシテ居ラルルヤウナコトヲ、ソレヲ何ト申シマスカ、誇リトシテ御話ニナツテ居ルヤウデアル、其意味ハ、既ニ公債ノ發行ト云隨分還リモアリマス、資金ノ關係カラ云ツ

テ……サウ云フヤウニ最近ニハナツテ居ルヤウデアリマスカラ、或ハ其ヤリ方ハチヨツト一昨年アタリト多少變ツタヤウニナツテ居ルカモ知レマセヌガ、要スルニ市場ノ状勢ニ應ジテ適度ニ此所作ヲヤルト云フコトニ、妙味ガアルノデアツテ、此趣旨カラ其時ニ應ジテ適當ニヤラレテ居ルト、斯ウ私ハシムルヤウナ言ハレ方ヲサレテ居ル、是時ニ應ジテ適當ニヤラレテ居ルト、斯ウ私ハ考ヘルノデゴザイマス

○菅原通敬君 色ニ御説明ヲ伺ヒマシテ、勿論私ニ参考ニ資スル所ガアリマシテ、勿論私ニナッテ居ルト思フノデアリマス、是ガ最近稍、違ツテ居ル點デアリマシテ、今度ノ國際經濟會議ニ於テモ此點ハ矢張リ日本ノ立場ト亞米利加ノ立場トハ稍、違ツタヤウニ私カヌ、更ニ日本銀行ガソレヲ勧メテ、賣ラレヤウトモ思ハヌノデ、或ハ又矢張リ賣ツテ下サイト言フ者ヲ待ツテ居ルバカリデハイシキヲ制シテ行クト所ニ味ヒノアルモノダト思フノデアリマス、ドウ云フ意味カラデアリマスカ、大藏大臣ハ衆議院ノ各委員會ヤ本會議等ニ於テ、日本銀行ハ引受公債ヲ市場ニ賣出スト云フコトハシテ居ラヌノデアル、唯銀行ヤ信託會社カラ賣ツテ貰ヒタイト云ヘバ、能クソレヲ調査シテ、ソレガ投機ニ使ハレルヤウナ處レガナイカ否ヤト云フヤウナコトヲ十分調べ上ゲ、然ル後デナケレバ賣出サヌヤウナコトニシテ居ルノデアル、ト云フヤウナ、非常ニソコラ嚴重ニシテ居ラルルヤウナコトヲ、ソレヲ何ト申シマスカ、誇リトシテ御話ニナツテ居ルヤウデアル、其意味ハ、既ニ公債ノ發行ト云

フモノハ限度ニ近クナツテ居ル、消化力ノ無イモノニ無理ニ食ハスノデヤナイカト云フヤウナコトヲ言ハルルニ對シテノ、一ツノ防禦方法デアルト云フヤウナコトニマデ思テ居ルノデアルト云フヤウナコトニマデ思ハシムルヤウナ言ハレ方ヲサレテ居ル、是新規ニ發行サレルト云フコトニナレバ、其通リノオヤリ方デハ其儘處理ガ出來テ行カレヤウトモ思ハヌノデ、或ハ又矢張リ賣ツテ下サイト言フ者ヲ待ツテ居ルバカリデハイシキヲ制シテ行クト所ニ味ヒノアルモノダト思フノデアリマス、ドウ云フ意味カラデアリマスカ、大藏大臣ハ衆議院ノ各委員會ヤ本會議等ニ於テ、日本銀行ハ引受公債ヲ市場ニ賣出スト云フコトハシテ居ラヌノデアル、唯銀行ヤ信託會社カラ賣ツテ貰ヒタイト云ヘバ、能クソレヲ調査シテ、ソレガ投機ニ使ハレルヤウナ處レガナイカ否ヤト云フヤウナコトヲ十分調べ上ゲ、然ル後デナケレバ賣出サヌヤウナコトニシテ居ルノデアル、ト云フヤウナ、非常ニソコラ嚴重ニシテ居ラルルヤウナコトヲ、ソレヲ何ト申シテ居ラルルヤウナコトヲ、ソレヲ何ト申シマスカ、誇リトシテ御話ニナツテ居ルヤウデアル、其意味ハ、既ニ公債ノ發行ト云ノデアリマス、此狀態ガズツト將來續クカ

トウカト云フコトニ依ツテ、公債、政府ノ計畫シテ居ル公債ガドノ程度ニ消化サレル力  
近ノ状勢カラ察シマシテ、九年度ノ此新规  
公債ガ、發行ノ上ニ於テ色ニナ困難ヲ感じ  
ルト云フヤウナコトハ無イグラウト云フコ  
トヲ言ツテモ、敢テ是ハ誤ガナイカト思フノ  
デアリマス、銀行ノ預金ノ増加状況、其他  
一般ノ經濟ノ情勢等カラ見マシテモ、此豫  
算ニ計畫サレタル公債ノ發行ガ、實行上ニ  
困難ヲ見ルト云フコトハナイト想像スルダ  
ケノ情勢デ、今日迄ハ參ツテ居リマス、此情  
勢ヲ十分ニ利用シ、又斯ウ云フ情勢ヲ續ケ  
ルト云フコトニ努力スベキデアラウト思ヒ  
マシテ、ソコニハ餘り急激ナル市場ニ變化  
ヲ起サナイヤウニ、然ルベク此市場ヲ指導  
シテ行クト云フコトガ、將來ニ於テハ必要  
デハナカラウカト斯ウ考ヘテ居ルノデゴザ  
イマス、此點モ亦大藏大臣御出席ノ場合ニ  
ハ或ハ御質問ニ應ジマシテ御答ヘスルコト  
ガ出來ルコトダラウト思フノデアリマス  
ガ、私カラハ此程度ニ申上、ゲテ置キマス  
○菅原通敬君　日本銀行ハドレダケノ今新  
ナル公債ノ引受能力ガアリマスルカ  
○政府委員(津島壽一君)　ソレハ一擧ニ公  
債ヲ引受ケルカ、或ハ市場デ之ヲ日本銀行

カラ買取ツテ段々吸收シテ行ク、消化シテ行  
クト云フコトニ應ジテ、日本銀行ガ引受ケ  
ルコトノ出來ル金額ハドウデアルカト云フ  
コトデ、問題ガ大分違フヤウニ思フノデア  
リマス、ソレデ今日迄日本銀行ガ引受ケマ  
シタル公債ハ、昭和七年度ニ於テハ七億千  
五百萬圓引受ケマシタ、昭和八年度ノ分ハ  
七億發行イタシマシタ中デ、預金部ガ一億  
引受ケマシテ、六億圓、此兩年度ニ於ケル  
合計十三億一千五百萬圓デアリマシテ、而  
シテ既ニ其中カラ賣却イタシマシタモノノ  
ガ、四億九千八百萬圓、約四億五千萬圓<sup>デ</sup>  
ゴザイマシテ、今日ハ手持トシテ殘ツテ居ル  
モノハ、八億六千萬圓ゴザイマス、是ガ毎  
日ノヤウニ賣レテ居ルノデゴザイマス、デ  
ト、是ハ一定ノ期間ヲ置イテ、市場ノ情勢  
ニ依ツテ、段々消化シテ行ク程度ノモノニア  
レバ、餘程ヤリ方ニ依ツテ金額ハ多イトモ云  
ヘマセウシ、今日何億ト云フモノヲ此上ニ  
直グ加ヘテ、果シテソレデ直グ消化スルカ  
ト申上ゲマスト、是モ困難デアラウト思ヒマ  
スガ、今日迄ノ情勢ニ於テハ、餘程此引受  
ト賣却ノ狀況ガウマク行ツテ居ルヤウニ申  
上ゲテ差支ナカラウト考ヘルノデアリマス

市場ニハ賣出ガ利カナイ、日本銀行ガ一ツ  
背負ヒ込ミタシナケレバナラヌト云ヅタ場  
合ニ於テノ、其背負ヒ込ミ能力、ソレヲ伺  
ヒタイノデアリマス

○政府委員(津島壽一君) 此問題ハ通貨政  
策ノ問題ト餘程幽聯ガアルヤウニ考ヘラレ  
ルノデアリマス、日本銀行ハ兌換ヲ停止シ  
テ居リマシテ、實際ニ於テ發行準備ト云フ  
モノハ、是ハ金貨兌換ガナイ以上ハ利用サ  
レナイ狀態ニナツテ居リマシテ、保證發行ガ  
十億圓ゴザイマス、併ナガラ保證發行ヲ十  
億圓スルノハ制限外發行ト云フモノガ許サ  
レルト云フ前提ノ下ニ於テ、サウ云フ金額  
ガ出テ居ルノデアリマスカラ、此今日ノ兌  
換券發行ノ制度ノ上カラ申シマスト、制限  
外發行ヲ許スナラバ、唯ソコニ非常ナ兌換  
券ヲ發行シ得ル、又出來ルト云フ制度ニハ  
ナツテ居ルヤウニ思フノデアリマス、而シ  
テ此兌換券ノ發行ガ、公債ノ引受ニ依ッテ、非  
常ニ増加シタ時分ニ、ドレガ「リミット」、極  
限デアルカト云フ問題ヘ、日本ノ通貨、今  
日ニ於テハ爲替ノ相場ト云フモノニソレガ  
能ク現レルノデアリマスガ、ソレガドウ云  
フ影響ガアルカト云フ問題、延イテハ日本  
銀行ノ通貨ニ對シテ、國民ガ信賴ヲ失フ程  
度、「リミット」ハドコデアルカト云フコトニ

假ニ二十億ノ兌換券ヲ發行シタ時分ニハ、是ガ兌換券ノ……日本銀行券ニ對シテ、信賴ガ全然無クナル時デアルカドウカト云フコトニナリマスト、中ミソレヲドコガ「リミット」デアルカト云フコトヲ考ヘルト云フコトハ、非常ニ困難デハナカラウカト思フノデアリマス、サウ致シマスト云フト、色々外ノ條件、政府ノ一般ノ政策、財政政策、其他市場ノ狀況、國民ノ通貨ニ對スル信賴心ト云フモノガアレバ、サウ云フモノガアッテ、政府ガ妥當ナ政策ヲ執ツテ行クノデアレバ、銀行券ヲ相當多く出シマシテモ、之ニ對スル信賴ガ失ヘレナイナラバ、引受ケル餘地ガアルトモ言ヘル、ソコノ所ハドウモ假定ガ澤山這入ラナケレバナリマセヌカラ、具體的ノ計數デ以テ此コマデ來レバモウ日本銀行ノ兌換券ト云フモノハ、是ハ信用ハナクナッテシマフト斯ウ云フコトヲ申上ゲルコトハ困難デハナイカト想像イタシマスノデアリマスガ……

アリマシテ、無論通貨政策ニモ考ヘ、或ヘ物價ノ昂騰ヲ來ストカ、爲替ノ激落ヲ來スト  
カ云フヤウナ、左様ナ弊害ニ陷ラナイヤウ  
ナ、所謂惡性ノ「インフレーション」ニナラ  
スト云フ程度ノ所デ、ソレデ日本銀行ガ始  
終背負ヒ込シテ行クト云フ額ガ一體ドノ位  
デアルカト云フコトノ御見込ヲ聞キタカツ  
タ、併シソレモ中ミムヅカシイコトデセウ  
カラ、強ヒテ御尋モ申上ゲマセヌ、ソレカ  
ラチヨツト方面ガ變リマスガ、是モ少シムヅ  
カシイ問題デ、大藏省ノ御調ガ有ルカ無イ  
カ分リマセヌガ、公債ト云フモノガ段々増  
加シテ行ク、其コトハ暫ク措キ、今發行サ  
レテ居ル公債ト云フモノヲ、生産的公債ト  
不生產的公債ト之ヲ分類スルト云フコトニ  
ナレバ、ドウ云フコトニナッテ居ルカ、是モ  
ノダト見テ居ツタモノガ、イヤサウデナイ、  
其大半ハ時局匡救費ニ這入ルンダト云フヤ  
ウナコトニナッテ來タリ、色ミナコトガアリ  
マスカラ、中ミ其分界ヲ定メラレルニハ御  
困リデアラウ、從テ御調モムヅカシイダラ  
ウト思フガ、若シ御調ベニナッテ居ルコトガ  
アレバ生産的ガ幾ラ、不生產的ガ幾ラト云  
フコトニ、一つ御示シヲ願ヒタイト思ヒマ

○政府委員(津島壽一君) 生産的ト不生產的ト云フニツノ項目ニ分ケマシテハ、マダ正確ナル計數ヲ出シテ居リマセヌ、併シ起債ノ目的ニ依ッテ、現在ノ公債ガスウ云フ目的ニハ幾ラニナツテ居ルカト云フコトノ調べハ致シテ居ルノデアリマス、其項目、目的ヲ申シマスト、第一ガ制度變更、即チ舊藩處分、維新ノ秩祿處分等ノ制度變更、是ハ九千二百七十萬餘圓ゴザイマス、ソレカラ殖產興業、是ハ最モ明瞭ニ生産的トシテノ項目ニ這入り得ベキモノデアリマスガ、是ガ鐵道ノ敷設十七億五千六百萬餘圓、ソレカラ築港、電話、道路ノ開通、製鋼等ノ起債一億四千九百餘圓、之ヲ合セレバ約二十億圓バカリニナルノデアリマス、ソレカラ軍事ノ關係、軍備ノ擴張ト戰爭及事變、此起債ガ二十億一千三百萬圓、財政整理、是ハ紙幣ノ銷却トカ、國債借換ノ爲ニ差額ガ増ストカ、行政整理、軍備制限整理ノ爲ニ交付公債ヲ出ス、煙草及鹽ノ專賣ト云フヤウナ關係デ約五億二千六百餘萬圓、ソレカラ復興事業、震災復興六億六千百餘萬圓、ソレカラ金融調整、是ハ震災手形整理デアルトカ、臺灣銀行融資補償、絲價安定融資及買收、サウ云フヤウナ項目デアリマシテ、是ガ八億九千八百萬圓、ソレカラ

拓殖事業、是ハ植民地ノ會計ノ爲ニ各種ノ事業ヲ爲ス起債デアリマシテ、六千六百萬圓、最後ニ歲入補填公債ト云フモノガゴザイマス、以上ハ昭和七年度末ノ計數ヲ全部言ツテ居リマスルカラ……歲入補填公債トシテ三億三千八百萬圓、合計イタシマスト角殖產興業、鐵道、拓殖事業等ニ向ケラバタル所ノ公債發行額ト云フモノハ相當多イタルアリマス、此點ニ關聯シマシテ私ハ、海外デ日本ノ公債ガ非常ニ多クナルノヲ、將來非常ニ憂フベキコトデナイカト云フヤウナコトヲ、外人ノ間デモ申シマス、併ナガラ日本ノ公債ノ目的、起債ノ目的ヲ見ルト云フト、鐵道ノ公債デアルトカ、植民地ノ拓殖事業デアルトカ云フヤウナモノガ、相當金額ガ多イノデアリマシテ、鐵道ノ如キハ全部自分ノ收入ニ以テ元利ヲ拂シテ居ル、自給自足ニナッテ居ルト云フヤウナコトヲ申シマスト云フト餘程安心ラスル、要スルニ生產的ノ目的ニ供サレタモノガ相當多イノデアル、ト云フヤウナ事實デゴザイマシテ、諸外國ノ公債ヲ見マスト云フト、割合ニ戰時公債ト云フモノガ非常ニ大キナ分ヲ占メテ居リマス、

然ルニ我國ノ軍事公債ト云フモノハ、先程  
申シマシタヤウニ、約二十億圓バカリデア  
リマシテ、比較的ニ今日ノ所、公債發行額  
ノ上ニ於テ割合大キイ部分ヲ占メテ居リマ  
セヌ、大要此通リデアリマス

○菅原通敬君 ソレカラモウ一つ、是ハ將  
來ノ公債政策ニモ關係ヲ持タナケレバナラ  
ヌト思ヒマスガ、此豫算ニ掲ゲテ居ル臨時  
ノ歳出ニ、是ハ餘程經常的ノ歳出ガ舍マレ  
テ居ルト思フ、ソレニハ二億圓含ンデ居ル  
グラウトカ、三億含ンデ居ルグラウトカ、  
色ミナ考ヲ持ツテ居ル者モアルヤウデアリ  
マスルガ、大分恒久的、永續的ノ歳出ガア  
ル、其金額ヲ凡ソドノ位含ンデ居ルト御覽  
ニナツテ居リマスカ、ソレヲ一ツ伺ヒタイ

○政府委員(津島壽一君) 只今ノ御質問ハ、  
主計局ノ政府委員カラ御答へ致シマス、私  
ハ能ク存ジマセヌデゴザイマスカラ……

○西野元君 只今ノ御答ノアル間ニ、チヨツ  
ト伺ツテ見タイト思ヒマスガ、先刻來大分低  
利借換ノコトニ付テノ、色ミ御話ガアツタノ  
デアリマスガ、昨年來低利ノ公債ガ借換ヘ  
ラレテ、既ニ借換ヲ利用シテ、其爲ニ國庫  
ノ負擔ヲ輕減シタ云フヤウナモノニ付テ  
ノ御調ベガ、何カ此頂戴シタ參考書ノ中ニ  
何處ニカ拜見シタラ有ルノデアリマスカ、

若シアリマスナラバチヨット其表ヲ御示シ  
ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(津島壽一君) 昨年ハ滿期ニナルベキ公債ガホンノ僅カデゴザイマシタ、新規發行ニ於テハ、四分半公債竝ニ十一月ニ

四分利公債ヲ發行イタシマシタノデアリマスガ、昨年期限ノ到來シタル既發公債ハ、金額ハ僅カ千萬圓程度ダタト思ヒマスガ……

○西野元君 ソレデハ大體所謂低利借換トシテハ、マダ實行シタモノハ何程モナイト承知シテモ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(津島壽一君) 左様デゴザイマス、間違ツテ居リマシタラアトデ速記ノ方ヲ……昨年ハ借入金ノ整理ニ屬スルモノハアリマシタガ、公債デ、昭和八年度ニ於テハ、滿期ニナルモノガゴザイマセヌデ、本年昭和九年度ニ於テ、初メテ先程申シマシタ九千九百萬圓ノ期限ノ參ルノガゴザイマス、尙ホ此低利ニ是カラ公債ヲスルト云

發行ニ於テ低利ニシタト云フコトハゴザイマス、尙ホ此低利ニ是カラ公債ヲスルト云フ方針ヲ一貫セシムル爲ニ、目下衆議院デ審議中ノ公債法規ニ關スル改正ガゴザイマシテ、例ヘバ特融……日本銀行特別融通法ノ中ニ、政府ガ損失補償ノ爲ニ交付スル公

債ガ、法律ノ規定デハ五分利國庫證券ト云フ字ガアリマスガ、此五分利ト云フノヲ削除スルノガ一つノ改正、ソレカラ地方鐵道法及ビ軌道法中ニ、政府ガ買收又ハ補償ノ爲ニ鐵道會社ニ交付スル公債ガ、今日ハ五分利ト云フコトガ書イテアリマス、ソレモ五分利ト云フモノヲ削除イタシマシテ、四分利モ宜イト云フヤウナ規定ノ改正ヲ、

今日提案イタシテ居リマス、尙ホ生絲融資補償及ビ買收法ニ基ク交付公債ノ利率モ五分利ト云フ文字ガアリマスガ、是モ五分利ヲ取りマシテ、四分利デモ宜イト云フヤウニ致シマス、殊ニ昨年十二月ニ日本興業銀行ニ交付イタシマシタ公債、是ハ朝鮮ノ事業資金ノ爲ニ、興業銀行ガ起債ヲ致シテウニ致シマス、殊ニ昨年十二月ニ日本興業

銀行ニ交付イタシマシタ公債、是モ四分利ヲ取リマスガ、是ハ大凡ドノ位ノモノニナリマスガ、各省ヲ離レテ、矢張リ私共ハ此表ニマシタ各省ニ關聯シタ行賞賜金デゴザイマスカ、尙ホ又先日モ西野サンガ要求ニナリ

○政府委員(津島壽一君) 只今其主管ノ政

利デヤラウト云フコトニナッテ、其豫定デ豫算サレテ居リマス、要スルニ新シク發行スルモノハ成ルベクサウ云フヤウニ低利ニシ、銃後ノ者ノ行賞賜金モアルヤウニ承ツテ居リマスガ、是等アタリハドウ云フ風ニ屬シテ陸軍省及内務省ノ中ニ入ツテ居リマス、陸軍省ノ方ニ入ツテ居リマスモノハ、主ニ満洲ニ於キマシテ色ニ軍事ノ行動ニ、何ト申シマスカ、協力イタシタト申シマスカ、援助イタシタト申シマスカ、或ハ滿鐵ノ社員、

リマス、サウ云フヤウニシテ方針ヲ一貫シテヤツテ居ルノデゴザイマス

○男爵井田鷹楠君 只今マデニ殆ド公債ニ

關スル大體論ハ御伺ガ盡キタヤウデアリマスガ、強ヒテ此各法律案ヲ一々各論的ニ論

スガ、又私共ト致シマシテモ、各法案ニ付テ各論ズルト云フ必要モナイヤウデゴザイマスガ、

又私共ト致シマシテモ、各法案ニ付テ各論

スガ、唯ツ此滿洲事件ノ交付公債ノ中

ニ對スル一時賜金デアリマスガ、一時賜金

デナイ……行賞賜金ト云フモノガアルト思

マスガ、是ハ大凡ドノ位ノモノニナリマスカ、尙ホ又先日モ西野サンガ要求ニナリ

マスガ、是ハ大凡ドノ位ノモノニナリマスカ、

ニ付キマシテノ御尋デアリマスガ、是ハ

ルコトニナッテ居リマス、ソレカラ銃後ノ

居リマセヌ、唯行賞全體トシテ、是ハ今申

上ゲマシタヤウニ、金鷹勳章等ノ年金ハ賜

ス、只今御審議ノ中ニハ、其年金ハ入ツテ

マシテ、其年金ノ中ニ計上イタシテアリマ

ス、只今御審議ノ中ニハ、其年金ハ入ツテ

信省所管ノ恩給及年金ト云フ歲出ガゴザイ

スガ、現金ノ中ニハ含マレテ居リマセヌ、是ハ遞

マシテ、其年金ノ中ニ計上イタシテアリマ

ス、只今御審議ノ中ニハ、其年金ハ入ツテ

信省所管ノ恩給及年金ト云フ歲出ガゴザイ

スガ、現金ノ中ニハ含マレテ居リマセヌ、是ハ遞

マシテ、其年金ノ中ニ計上イタシテアリマ

ス、只今御審議ノ中ニハ、其年金ハ入ツテ

ソレハ金鷹勳章ヲ賜リマス場合ニ、軍人ニ



矢張リ現在ノ經常費モ同ジコトデゴザイマ  
トニ考ヘナケレバナラヌト云フノハ、相當  
アルト思ヒマス、其アルノガ又二通リアル  
ト思ヒマスガ、一ツハ御承知ノヤウニ、色ニ  
ズット引續イテヤル河川、港灣ノ經費、ソレ  
カラ災害ノ復舊、色ニノ新營、修繕ト云フ  
營繕費デアリマス、斯ウ云フモノハ又性質  
ガ、考ヘヤウニ依ッテハ臨時費、考ヘヤウニ  
依ッテハ經常費ニナルト思ヒマス、家ヲ建テ  
マスノデモ、今年度ハ或ル官廳ノ新營ヲ致  
シマス、其新營ハ今年切りデアリマス、來  
年ニナルト又外ノモノガ出ル、外ノ官廳ノ  
新營ガ必要デアル、修繕デモ左様デアル、  
今年ハ或ル官廳ヲ修繕シナケレバナラヌ、  
其建物ハ又數年、十數年宜シウゴザイマス  
ケレドモ、又政府ハサウ云フ役所ヲ澤山有ツ  
テ居リマスカラ、斯ウ云フモノハ一箇々々  
ノ經費トシテハ臨時費デアリマスガ、全體ヲ  
大觀スルト經常費ニナリマス、災害費デモサウ  
デアリマス、災害ハ臨時ニ起ルモノデ、災害  
ノ復舊ヲスルノハ臨時費ニ違ヒアリマセヌ  
ガ、見方ニ依リマスト、或ル程度ノモノハ每  
年ヤラナケレバナラヌ、甲ノ年ハ非常ニ多イ、  
乙ノ年ハ少イケレドモ、之ヲ大觀イタシマ  
スト、恐らく何年間ノ平均ハ此位ト云フヤ

ウナモノモアル、ソレ以外ニ、只今ノ状態ニナリマスト、是ハ或ハ御聞流シヲ願ヒタ  
イノデスガ、將來平價切下ト云フコトハ已  
ムヲ得ヌコトデアラウト思ヒマスガ、サウ  
ナルト爲替ノ爲ニ要スル經費ガ、或ル限度  
ニ於テハ將來ズット要ルコトニナル、ソコ迄  
見通シテ行クト、是ハ財政上ノ計畫ニ於テ  
ハ經常費ト同ジト云フ議論モ立ツ、又滿洲  
事件ニ對シテモ御説ガアリマスヤウニ、滿  
洲事件費ガ經常費カト云フト、將來何千萬  
圓ハ毎年要ルコトニナルト、ソレモ經常費  
デハナイカト云フ議論モ立ツ、併ナガラス  
ウ云フモノハ前ニ申上ゲマシタ性質ニ致シ  
マシテモ、後ニ申上ゲマシタ性質ニ致シマ  
シテモ、然ラバソレハ幾ラサウ云フ金ガ要  
ルカ、河川、港灣ニ致シマシテモドノ位每  
年要ルカト云フト、是ハ總額ニ付キマシテ  
モ伸縮性ガアルシ、又ソレヲ幾ラノ金ヲ以  
テ何年續ケルト云フ年限、年割ニ於テモ伸  
縮性ガアリマス、總テサウ云フ風デアリマ  
ス、又今ノ爲替相場ノ變動ノ經費ニ對シマ  
シテモ、將來ノ實際ニ爲替ノ安定ヘ何處ヘ  
行クカト云ツテモ、ソレハドウナルカ分ラナ  
イ、又滿洲事件費モ將來ハ凡ソ一年七千萬  
圓位ト云フコトヲ言ハレマスガ、是モ私共  
七千萬圓デ宜イカ、五千萬圓デ宜イカ、未

ノ能ク分ラナイ、サウ云フ風ニ大體ニ此位  
ノ金ハ臨時費トシテ續イテ行クダラウト云  
フコトハ、色ニ考ヘテ無論アルト思ヒマス  
ガ、唯此金額ガ果シテ毎年幾ラノ金額デア  
ルト云フコトニ付テハ、經常費ヨリモ伸縮  
性ガ相當アル、アルト申シマスト、中ニ零  
ニハナラナイデ、是ハ其時ノ情勢ニモ依リ  
マスシ、又人ニノ見込ニモ依リマス、正  
直ニ申上ゲマスト私共モ色ニ研究ヘ致シテ  
居リマスガ、ドウモ數字ヲ以テ幾ラト申上  
ゲルコトハ參リカネル次第デアリマス、大  
體サウ云フヤウナコトト考ヘテ居リマス  
○菅原通敬君 元來經常費ト云フモノト、  
臨時費ト云フモノノ區分ヲ爲スコト其レ自  
體、分界點ニ至ルト云フト、ムヅカシイモ  
ノニナルノデアリマスカラ、殊ニ今日ノヤ  
ウナ赤字財政ノ下ニ於テ之ヲハッキリ分界  
ヲ立テラレルト云フコトハ、困難デアルニ  
違ヒナイ、或ハ不可能デアルカモ知レヌ、  
其事情ハ諒ト致シマスガ、マア大藏大臣ハ  
財政計畫ハ要ラヌノダト言ツテ居ルガ、是ハ  
何等カノ方便ニ言ハレテ居リマスガ、主計  
局ハドウシテモ一つノ計畫ヲ有ツテ居ラナ  
ケレバナラヌ、サウスルト云フト所謂此今  
日ノ臨時歲出ト云フモノノ中ニハ永續的  
ノ、ホンノ唯名義ダケノ臨時的ノモノト云

フ風ニナツテ居ルカト云フコトバ、ドウシテ  
モ肚ニ持ツテ居ラレルバカリデナイ、數字デ  
持ツテ居ラナケレバナラヌ、ソレハ必ズ御持  
チニナツテ居ルモノデアルト思フ、ソレヲ唯  
私共ニ迄今御話スルコトガ出来ナイト云フ  
ナラバ、ソレモ宜シイガ、マダサウ云フモ  
ノガ出来テ居ラヌト云フコトデヘ、甚ダ心  
細イ次第デアリマス、無論御話ノ通リ二段  
ニモ分ケテ見ナケレバナラヌ問題デアリマ  
ス、純然タル経常的ニ基イテ行カナケレバ  
ナラヌモノ、ソレカラ又臨時経常ノ間ニア  
ル所ノ進經常ト云フモノト云フ風ニ、自ラ  
區別ハアリマセウガ、何等力併シ茲ニ財政  
ノ立直シヲスル、財政ノ計畫ヲ立テルト云  
フコトニナレバ、必ズソレガ無ケレバナラ  
ヌモノデアルカラ、今日カラモ御用意ガ無  
ケレバナラヌコトデアルト思フ、又豫算ヲ  
編成ナサルニ付テモ是ハ無ケレバナラヌモ  
ノデアルト思フ、併シドウシテモ分ラヌ、  
マダ考ヘテ居ラヌ、立テテ居ラヌト云フコ  
トデアリマスレバソレ迄デゴザイマス  
○政府委員(賀屋興宣君) 速記ヲ止メテ戴  
キタイ  
○委員長(侯爵松平康昌君) 速記ヲ止メテ  
下サイ

フ風ニナツテ居ルカト云フコトハ、ドウシテモ肚ニ持ツテ居ラレルバカリデナイ、數字デチニナツテ居ルモノデアルト思フ、ソレヲ唯私共ニ迄今御話スルコトガ出來ナイト云フナラバ、ソレモ宜シイガ、マダサウ云フモノガ出來テ居ラヌト云フコトデヘ、甚ダ心細イ次第アリマス、無論御話ノ通リ二段ニモ分ケテ見ナケレバナラヌ問題デアリマス、純然タル經營的ニ基イテ行カナケレバナラヌモノ、ソレカラ又臨時經營ノ間ニアル所ノ準經常ト云フモノト云フ風ニ、自ラ區別ハアリマセウガ、何等カ併シ茲ニ財政ノ立直シヲスル、財政ノ計畫ヲ立テルト云フコトニナレバ、必ズソレガ無ケレバナラヌモノデアルカラ、今日カラモ御用意ガ無ケレバナラヌコトデアルト思フ、又豫算ヲ編成ナサルニ付テモ是ハ無ケレバナラヌモノデアルト思フ、併シドウシテモ分ラヌ、マダ考ヘテ居ラヌ、立テ居ラヌト云フコトデアリマスレバソレ迄デゴザイマス

○委員長(侯爵松平康昌君) 速記ヲ始メ  
テ……

○政府委員(大内球三郎君) 此行賞ノ範圍  
ハ無論滿鐵社員ニ對シマシテ、今回ノ事件  
ニ功績ノアツタ者ハ入ッテ居リマスケレド  
モ、是ハ滿鐵社員トシテ無論調べルノハ  
大體調べテハ居リマスガ、何ガ入ッテ居  
ルカト云フコトハ、マダ行賞トシテハ決定  
モ致シテ居リマセヌノデ、滿鐵社員ガ幾ラ  
入ッテ居ルカ、赤十字社員ガ幾ラ入ッテ居ル  
カト云フコトヲ申上ゲルコトハ、申上ゲ兼  
ネル次第アリマス。

○子爵綾小路護君 ドノ位入ッテ居ルト云  
フコトデナクシテ、滿鐵社員ハ軍屬ニ準ズ  
ルモノトシテ行賞ノ中ニ入レルト云フノデ  
アリマスカ、モウ滿鐵社員ハ滿鐵ニ委シテ  
置クノデアリマスカ、ドウ云フノデアリマ  
スカ、陸軍ノ方デハ餘リ御考慮ニナラヌ、  
斯ウ云フノデアリマスカ、ソレヲ伺ヒタイ  
○政府委員(大内球三郎君) ソレハ無論調  
べハ向フノ方カラ出テ居リマスガ、ソレハ  
陸軍デ其功績ヲ審査イタシマシテ、決シテ  
モウ滿鐵ニ委シテ置クト云フ譯デハゴザイ  
マセヌ、十分考慮イタシテ居リマス

○子爵綾小路護君 滿鐵社員ノ社員ソレ自  
身ガ行動シテ不眠不休ノ活動ヲシタ云フ

以外ニ、家族ガ非常ニ匪賊等カラ被害ヲ受  
ケテ居リマスノデ、斯ウ云フヤウナモノモ、矢張  
員ノ被害ト犠牲ト云フヤウナモノモ、矢張  
リ行賞ノ部類ニ含マレルモノト考ヘマス、  
是等ハ國策上カラ見テモ、政府トシテ御考  
慮ヲ願シテ置カナケレバナラヌモノト考ヘ  
マス、十分ニ此邊モ御考慮ヲ煩ハサレムコ  
トヲ希望イタシマス

○政府委員(大内球三郎君) 此行賞ノ範圍  
ハ無論滿鐵社員ニ對シマシテ、今回ノ事件  
ニ功績ノアツタ者ハ入ッテ居リマスケレド  
モ、是ハ滿鐵社員トシテ無論調べルノハ  
大體調べテハ居リマスガ、何ガ入ッテ居  
ルカト云フコトハ、マダ行賞トシテハ決定  
モ致シテ居リマセヌノデ、滿鐵社員ガ幾ラ  
入ッテ居ルカ、赤十字社員ガ幾ラ入ッテ居ル  
カト云フコトヲ申上ゲルコトハ、申上ゲ兼  
ネル次第アリマス。

○子爵綾小路護君 ドノ位入ッテ居ルト云  
フコトデナクシテ、滿鐵社員ハ軍屬ニ準ズ  
ルモノトシテ行賞ノ中ニ入レルト云フノデ  
アリマスカ、モウ滿鐵社員ハ滿鐵ニ委シテ  
置クノデアリマスカ、ドウ云フノデアリマ  
スカ、陸軍ノ方デハ餘リ御考慮ニナラヌ、  
斯ウ云フノデアリマスカ、ソレヲ伺ヒタイ  
○政府委員(大内球三郎君) ソレハ無論調  
べハ向フノ方カラ出テ居リマスガ、ソレハ  
陸軍デ其功績ヲ審査イタシマシテ、決シテ  
モウ滿鐵ニ委シテ置クト云フ譯デハゴザイ  
マセヌ、十分考慮イタシテ居リマス

○委員長(侯爵松平康昌君) 御諸リイタシ  
マスガ、本日ハ此程度ニ於テ打切りマシテ、  
明朝十時カラ引續イテ開キタイト思ヒマス  
ガ、御異議アリマセヌカ

○委員長(侯爵松平康昌君) ソレデハ左様  
ニ致シマシテ、本日ハ是ニテ散會イタシマ  
ス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(侯爵松平康昌君) 承知イタシマ  
ス

午後零時二分散會

出席者左ノ如シ

委員長 侯爵松平 康昌君

副委員長 西野 元君

委員 子爵舟橋 清賢君

子爵綾小路 譲君

男爵井田 鑒楠君

男爵深尾隆太郎君

菅原 通敬君

佐々木八十八君

瀧澤 金藏君

政府委員

大藏省理財局長 津島 壽一君

大藏書記官 荒川 昌二君

大藏書記官 賀屋 興宣君

陸軍一等主計正 大内球三郎君

機會ヲ今一應與ヘテ戴イテ……

昭和九年三月十二日印刷

昭和九年三月十三日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局